

人を認める、人を排除しない

横浜市会議員 こんの典人

横浜市内の小中学校における不登校児童数は3324人(平成27年度)ですが、その原因の3割は友人関係によるものです。

■不登校から皆勤賞へ

ところが小学校の時に不登校だった子が、中学・高校に入り、6年間を通じて無遅刻・無欠席の皆勤賞をとるケースもあるのです。

私が毎年卒業式に出席させていただいている私立の学校では何人もがそのような状況です。当該校の理念の中には、「人を認める」「人を排除しない」「仲間を作

いととても悲しい事件です。このことを受け、現在、市として「いじめ」の再発防止に取り組んでいます。■まず家庭教育の中で

る」の3つの約束というものが、それらがしつかりと学校運営や生徒達に根付いているからだと思われる。

私たちの社会の中には、性別、障害、肌の色、生まれた国などによって差別が行われるケースが残念ながらまだあります。家庭教育の中で、特に「人を認める」「人を排除しない」を浸透

■悲しい「いじめ」問題

横浜市では、福島からの

自主避難児童に対する「いじめ問題」が報じられ、多くの方々から関心が寄せられました。あつてはならな



民進党横浜市議員
こんの典人事務所
緑区鴨居3-1-14-105
☎045-929-3030
☎045-342-4330
✉konno@konno-norito.com
http://konno-norito.com/
市民相談を受け付けています。
お気軽にご連絡下さい。